

令和5年度 大津東小学校学校評価結果報告（前期）

前期の学校評価へのご協力、ありがとうございました。結果をお知らせいたします。

（1）保護者による学校評価

	質問項目	前期
1	お子さんは、「目を見て先に挨拶する子ども」に育っている。	70.0
2	お子さんは、「後片付けができる子ども」に育っている。	71.0
3	お子さんは、「しっかりと話を聞く子ども」に育っている。	89.2
4	お子さんは、「地域に学び、ふるさとを誇りに思う子ども」に育っている。	91.4
5	学校は、教育目標や教育方針、学年・学級目標を、学校便り・学級便りやホームページを通して、保護者にわかりやすく伝えている。	81.7
6	学校は、学校便り・学級便りやホームページを通して、子どもたちの学校生活の様子を伝えている。	83.9
7	お子さんは、楽しく学校生活を送っている。	93.5
8	学校は、子どもたちの努力を認めたり励ましたりして、温かく接している。	81.7
9	学校は、健康・体力向上に向けた行事や授業の工夫を行っている。	87.1
10	学校は、安全対策（交通安全など）を適切に行っている。	87.1
11	学校は、いじめのない学校をめざし、人権教育に取り組んでいる。	76.3
12	学校は、縦割り班を生かした教育活動に取り組んでいる。	68.8
13	お子さんは、三つの約束「あいさつをする・時間を守る・人の話を聞く」ができています。	84.9
14	学校は、命を大切にする心の育成やルールを守る教育を行っている。	91.4
15	学校は、学習内容がわかりやすい授業を工夫している。	87.1
16	学校は、基礎基本の学力の定着に向けた授業や家庭学習課題などの取り組みを行っている。	72.0
17	学校は、タブレット端末や電子黒板などのICT機器を活用した授業を行っている。	83.9
18	学校は、読書活動の推進に取り組んでいる。	82.8
19	学校は、PTA や地域（大津東学校応援団等）と連携している。	84.9
20	学校は、地域人材を活用し、体験学習の推進を図っている。	84.9
21	学校は、保護者にとって連絡や相談しやすく、それらに適切に対応している。	89.2

(2) 教職員による評価

No.	質 問 項 目	前期
1	子どもたちは、「目を見て先に挨拶する子ども」に育っている。	71.4
2	子どもたちは、「後片付けができる子ども」に育っている。	83.3
3	子どもたちは、「しっかりと話を聞く子ども」に育っている。	76.2
4	子どもたちは、「地域に学び、ふるさとを誇りに思う子ども」に育っている。	84.4
5	教育目標や教育方針、学年・学級目標を、学校便り・学級便りやホームページを通して、保護者にわかりやすく伝えている。	95.6
6	学校便り・学級便りやホームページを通して、子どもたちの学校生活の様子を伝えている。	97.8
7	子どもたちは、楽しく学校生活を送っている。	82.2
8	子どもたちの努力を認めたり励ましたりして、温かく接している。	88.9
9	健康・体力向上に向けた行事や授業の工夫を行っている。	88.1
10	安全対策（交通安全など）を適切に行っている。	91.1
11	いじめのない学校をめざし、人権教育に取り組んでいる。	86.7
12	縦割り班を生かした教育活動に取り組んでいる。	91.1
13	子どもたちは、三つの約束「あいさつをする・時間を守る・人の話を聞く」ができています。	66.7
14	命を大切にする心の育成やルールを守る教育を行っている。	90.5
15	わかりやすい授業を工夫している。	78.6
16	基礎基本の学力の定着に向けた授業や家庭学習課題などの取り組みを行っている。	88.1
17	タブレット端末や電子黒板などのICT機器を活用した授業を行っている。	85.7
18	読書活動の推進に取り組んでいる。	86.7
19	PTA や地域（大津東学校応援団等）と連携している。	84.4
20	地域人材を活用し、体験学習の推進を図っている。	86.7
21	保護者にとって連絡や相談しやすく、それらに適切に対応している。	88.1

(3) 児童の自己評価

児童自己評価		前期
1	学校では楽しくすごせましたか。	86.3
2	いつでも、どこでも、何度でも、目を見て先にあいさつをしましたか。	61.5
3	時間を守り、けじめのある生活ができましたか。	68.4
4	人の話をしっかり聞こうとしましたか。	82.1
5	使った物はもとの所にもどしていますか。	87.2
6	忘れ物をしないように気をつけましたか。	75.2
7	そうじを最後までがんばりましたか。	93.2
8	係や当番の仕事を進んでできましたか。	84.6
9	言葉づかいに気をつけて生活をしましたか。	79.5
10	給食を、すききらいなく食べましたか。	72.6
11	友達のことを考え、協力して生活しましたか。	83.8
12	図書室を利用し、進んで本を読みましたか。	77.8
13	天気の良い日などは、外で元気に遊びましたか。	76.1
14	登校班のルールや交通ルールは守れましたか	84.6
15	「いも植え」や「田うえ」などの行事に進んで参加できましたか。	94.0
16	授業は、よくわかりましたか	83.8
17	授業中に進んで発表していましたか。	76.9
18	授業中に友達と進んで話し合ったりしましたか。	84.6
19	自分の気持ちや考えを友達に伝えることができましたか。	76.9
20	宿題は自分で計画を立てて取り組みましたか。	82.1
21	みんなで協力して、学級園の作業や、うさぎのお世話などの学校づくりに取り組みましたか。	84.6
22	困ったとき、相談できる人はいますか。	86.3

※各アンケートの4択（4：たいへんそう思う 3：思う 2：あまり思わない

1：思わない）のうち、肯定的である回答の2択（4：たいへんそう思う 3：思う）の割合を100点満点で換算しています。

(4) アンケート結果からの考察

保護者及び児童のアンケートでは、肯定的な回答が多く見られました。更に、教職員のアンケートを含め分析したところ、次のような成果と課題が明らかになりましたのでお知らせいたします。

①<学校教育目標を支える重点事項について>

アンケート項目	保護者	児童	教職員
目を見て先に挨拶できる子ども	70.0	61.5	71.4
後片付けができる子ども	71.0	87.2	83.3
しっかりと話を聞くことができる子ども	89.2	82.1	76.2
みんなで学校や大津町をつくることのできる子ども	91.4	84.6	84.4

「目を見て先に挨拶できる子ども」という項目は、保護者・児童・教職員ともに十分ではありませんでした。今後も授業をはじめ、各教育活動のなかで児童の実践力を高め、認め、ほめ、励ましていきます。

「後片付けができる子ども」については、昨年度の後期の点数「47.8」（保護者）に対し、今回「71.0」と伸びがみられました。しかし、児童や教職員の評価とは12ポイント以上差があるため、学校と家庭との状況の違いがあることが分かります。“片づけは次への準備”という合言葉を日常的に定着させていきます。

また、「しっかりと話を聞く子ども」及び「みんなでつくる学校や大津町」については、ほぼ高い評価が得られました。今後は、児童が学校で見せる姿に限定せず、各家庭での様子も把握しながら、児童一人ひとりのよさを再認識し、指導を工夫していきます。

②<生活の様子等について>

アンケート項目	保護者	児童	教職員
楽しく学校生活を送っている	93.5	82.2	86.3
登校班のルールや交通ルールは守れた。(命や交通ルール)	87.1	84.6	91.1
	91.4		90.5
自分の気持ちや考えを伝えることができた。(人権教育)	76.3	76.9	86.7

多くの児童が、楽しく学校生活を送っていることが分かりました。しかし、アンケートで「あまり楽しくない」と回答した児童もいました。学校では、児童の思いを確認しながら、児童が居心地のよい学校づくりを継続して進めて参ります。

登校班のルールなど、命を守る項目については、三者ともに高い評価が得られました。今後も、東校区応援団をはじめとした地域と学校が連携し、朝からの交通安全指導や交通教室の実施、登校班の振り返りなど、児童の安全・安心を保障できる学校づくりに取り組んで参ります。

人権教育については、児童が人権学習や人権集会の取組を、また保護者は「親の学びプログラム」を使ったワークショップで学び、啓発を図って参りました。更に後期は、家庭や地域と連携して、児童一人ひとりが自分の気持ちを伝えることや友達の話をも自分事として捉え聞こうとすることができるよう、指導を充実させていきたいと思ひます。

③<学習について>

アンケート項目	保護者	児童	教職員
分かりやすい授業である	87.1	83.8	78.6
基礎基本の学力の定着に向けた授業や家庭学習での取組をしている（宿題への取組）	72.0	82.1	88.1

学習については、「分かりやすい」と捉えている保護者・児童は8割以上でしたが、教職員は自らの取り組みに厳しい評価を付けていました。今後は、児童の表現力等を定着させ、児童が主体的に考え、確かな学力を身に付けさせるような研究を進めて参ります。

家庭学習については、保護者の評価と児童・教職員の評価に10ポイント以上の差が見られました。児童が当面している学習課題について、保護者との共通理解を図っていく必要があります。また、宿題は、ICTも効果的に活用しながら、児童自らが成長を実感しながら継続して学び続けられるように心掛けながら、確実な基礎基本の定着を図っていきます。

(5) まとめ

保護者の皆様には、お忙しい中、学校評価アンケートに回答していただきありがとうございました。今回のアンケートで前期の成果と課題が明らかとなり、学校としても後期に向けた取り組みの在り方を考えたところです。学校全体としての課題、または児童個人の課題などに対する取り組みを明確にして、後期も“子どもファースト”を合い言葉に教育活動を実践して参ります。後期も、ご理解とご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

令和5年10月6日

大津町立大津東小学校

校長 太田黒 保宏